

全国でツキノワグマによる人身事故が相次いでいます。林業現場は、危険と隣り合わせです。

岐阜県では令和5年11月、間伐のために入山した森林技術者がツキノワグマに襲われる深刻な事故が発生しました。

事業体は事故を教訓に、現場で即実践できる安全対策を徹底し、その内容を労働安全発表会で公開しました。

この情報・取組は、林業現場に即した実践的かつ有効な内容であり、ツキノワグマによる人身事故防止の参考となるものですので、下記のとおり改めてご紹介いたしますので、安全対策の一助としてご活用ください。

クマによる人身事故を防ぐために



ツキノワグマは県内全域の森林に生息

クマの生息地で仕事を行う林業は、常に危険がつきまとう

クマは時速50キロで襲いかかる、強力な爪と歯を持つ獣

遭遇しないためにどうするか、遭遇したらどう身を守るか

事故事例と、クマの生態、事前にできる被害対策等を紹介

有限会社 日興造林
代表取締役社長 日浦 亨

事故の状況

発生日時	令和5年11月18日（土）8時30分頃
発生場所	本巢市根尾大井地内（八谷谷（やたにだに）山中）
発生状況	・ 間伐作業のため、8時頃に森林技術者2名が入山 ・ 現場の尾根まで上り、尾根部で10分ほど休憩 ・ それぞれの持ち場へ移動するため、準備を開始 ・ 山上10～20mの位置に、体長1.8mのクマが登場！ ・ 発見と同時にクマが突進、襲いかかってきた！ ・ クマに頭部を殴られ、左腕を噛まれ、下方へ転げ落ちた！ ・ クマは走り去った（親グマ1頭のみ。子グマは見ていない） ・ もう1名は事態は目撃していたが、離れていたため、被害なし
被害	頭部にクマの爪による裂傷、左腕に咬傷
休業期間	3日

林業事業体も森林技術者も、クマは意識していた

服 装	上着は視認性の良いオレンジ色の合羽で、防護ズボンを着用
クマ対策	クマ鈴と、クマよけスプレーを携帯
考えられる反省点	・ 休憩中だったため、ヘルメットを脱いでいた ・ 休憩中だったため、クマ鈴は鳴っていない ・ 作業前のため、チェーンソーのエンジンは朝から一度もかけていない

発生場所は、国道157号を樽見駅を過ぎて徳山湖に向かって西進する県道から北向きに100mほど登ったスギ・ヒノキの人工林内



[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [暮らし・防災・環境](#) > [環境](#) > [自然保護](#) > 岐阜県に生息するクマ（ツキノワグマ）について

岐阜県に生息するクマ（ツキノワグマ）について

記事ID : 0004964 2023年11月18日更新 :: [環境生活政策課](#)  [印刷ページ表示](#)  [大きな文字で印刷ページ表示](#)

岐阜県ツキノワグマ出没警戒情報発令中

ツキノワグマによる人身事故件数が5件以上となったことから、「クマ出没注意情報」を「クマ出没警戒情報」に引き上げました。

 [クマ警戒情報チラシ \[PDFファイル/225KB\]](#)

令和5年度人身事故発生状況（報道発表）

1. [高山市奥飛騨温泉郷一重ケ根地内](#)
2. [中津川市加子母中桑原地内](#)
3. [本巣市根屋大河原地内](#)
4. [飛騨市神岡町船津地内](#)
5. [高山市奥飛騨温泉郷中屋地内](#)
6. [本巣市根屋大井地内](#)



このページを見ている人は
こんなページも見ています

[岐阜県におけるツキノワグマ出没について（人身事故の発生）
（環境生活政策課）](#)

[岐阜県におけるツキノワグマ出没について（人身事故の発生）
（環境生活政策課）](#)

[岐阜県ツキノワグマ出没注意情報の発令（環境生活政策課）](#)

[岐阜県におけるツキノワグマ出没について（人身事故の発生）
（環境生活政策課）](#)

[岐阜県ツキノワグマ出没警戒情報の発令（環境生活政策課）](#)



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和5年11月18日（土） 岐阜県発表資料

担 当 課	担 当 係	担当者	電話番号
環境生活政策課	生物多様性企画監	細野	内線 2920 直通 058-272-8231 FAX 058-278-2605

岐阜県におけるツキノワグマ出没について （人身事故の発生）

11月18日（土）午前、本巣市根尾大井地内において、ツキノワグマ（以下「クマ」という。）による人身事故が発生しました。

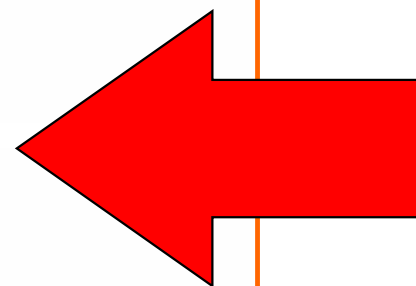
今後、クマが冬眠するまでの間、人身事故発生の危険性が高まることから、現在発令中の「クマ出没警戒情報」（別紙）について、改めて注意喚起を行います。

記

1 岐阜県ツキノワグマ出没警戒情報：別紙のとおり

2 人身事故の概要

- ・事故発生個所：本巣市根尾大井地内（八谷谷山中^{やたにだに}）
- ・被 害 者：岐阜市40代男性
- ・ケガの程度：後頭部及び左上腕部にケガ（軽傷）



クマはどの山にもいる！

平成19～令和4年度までにツキノワグマの出没が確認された市町村



ツキノワグマ（食肉目 クマ科 クマ属）

頭胴長	120～145cm	※頭から胴までの長さ
体高	60cm前後	
体重	40～130kg	
視力	あまり良くない	
聴力	非常に優れている	
嗅覚	犬並みに鋭い	
食性	雑食性	
行動範囲	25～100km ²	
走るスピード	時速50km程度	



クマに襲われたら
逃げられない！

ツキノワグマ

- 走るのが速い
- 爪が硬く、体重が100kgあっても木に登れる
- クルミを歯で割る頑丈な顎（あご）



硬くて頑丈な爪



太い犬歯

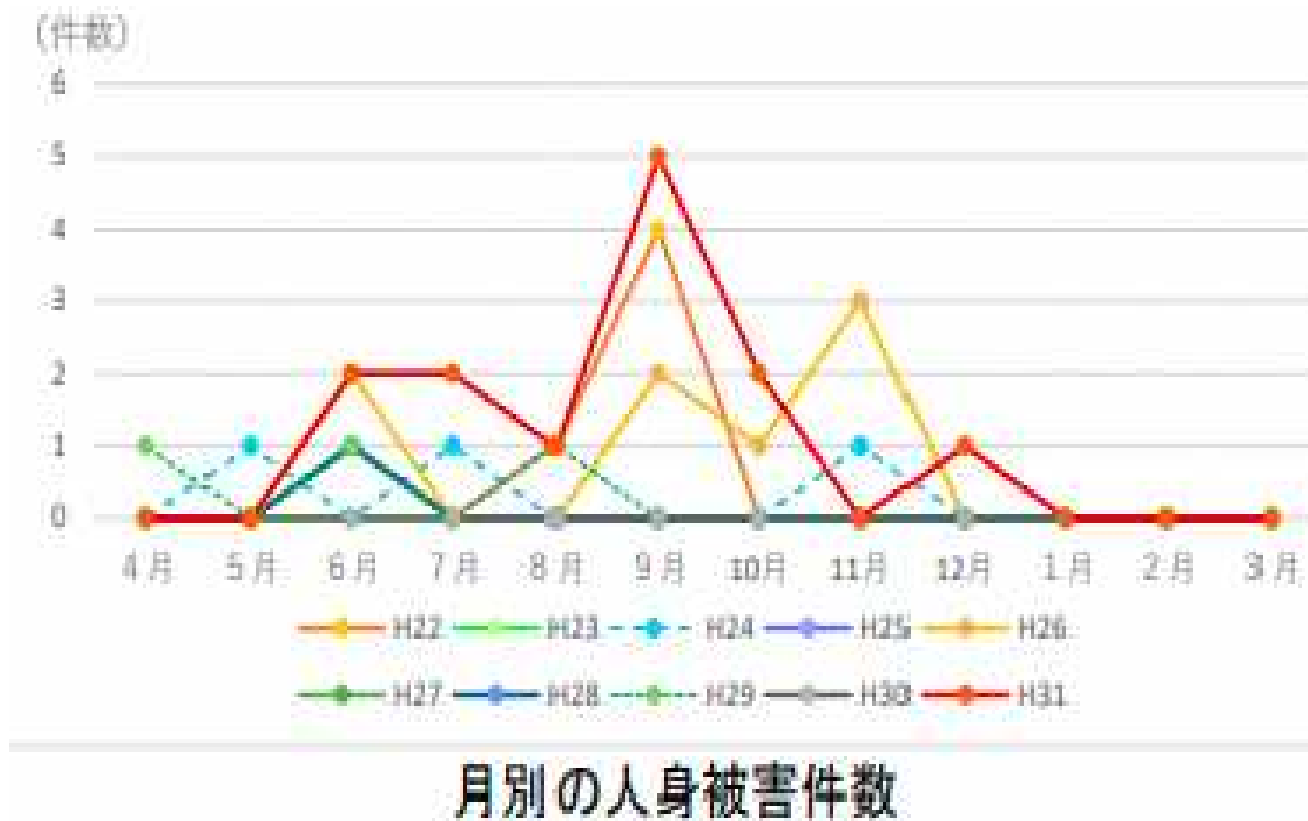


すりつぶしに適した奥歯



クマの生態

- 特定の巣や縄張りはなく、親子を除いて基本的には単独で行動
 - 夏は樹木の葉や草が硬くなり消化しにくいので、食べ物を探して活動範囲が広がる
 - 夏は1年の中で最もクマが集落に近づきやすい時期
(目撃情報も夏に多い)
 - 秋は冬眠・出産前の食いだめ期で、ドングリ類の実りが悪いと集落等に出没
-
- | Year | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|
| H22 | 0 | 0 | 2 | 2 | 1 | 5 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| H23 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| H24 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| H25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| H26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 |



林業のクマ被害

クマの痕跡



フン

(消化が悪いため、食べたものの匂いがする
(あまり臭くない))



クマ剥ぎ



爪痕

(3~4本が並行につくことが多い)

※早朝や夕方はクマの
活動が盛んになる
特に注意が必要！



足痕

(人の手と同じぐらいのサイズ)

クマによる事故を防ぐために

＜子グマを見たら＞

- ・近くに母グマがいる。子グマを守るために攻撃してくるので、子グマに近寄らない



(件数、人数)



人身被害件数及び人数の推移

クマによる事故を防ぐために

＜事前にできる対策＞

- ・クマ鈴やラジオなど音の出る物を身に着けて、クマに自分の存在を示す（手をたたく、木の枝などで音を鳴らす、声を出す、歌を歌うでも可）
- ・複数人で行動する。
- ・チェーンソーのエンジン音で、自分の存在を示す
- ・入山中は常時ヘルメット着用

＜クマに遭遇したら＞

- ・クマは本能的に逃げるものを追いかける。走って逃げない
大声をあげる、物を投げる、クマを驚かせるのはNG
- ・クマを刺激しないように、目をそらさず、落ち着いて静かに後退
- ・クマが攻撃してきたら両手で顔や頭部をカバー
- ・避難する余裕がないときは、体を丸くして地面に伏せて防御姿勢をとる





クマに気づいてもらうため、我が社の対策

- 現場に着いたら降車前に**ホーン**を鳴らす
- **熊鈴**は必ず携行
- 移動中（登山中）も**エアホーン**を適時鳴らす
- 同行者との会話は**大きな声**で
- 現場に着いたらチェーンソーや刈払機の**エンジンを早めにかける**
- 休憩に入るとき、休憩中は**エアホーン**、**鉄砲**を定期的に鳴らす
- **ヘルメット**は常時着用努力
- この事故を忘れない（**襲われた経験を今後の安全に生かしたい**）